

○平成25年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11042

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成25年8月19日(月)～20日(火)

No	学校種	回答
1	高校	生きる力を育むこれからの学校教育 生きる力の核心は自信と意欲という内沢さんの話に序々に吸い込まれていきました。生身の身体を通して、子供・生徒に生きる力を与え、楽しく学び そして楽しく生きるためには まず自分が教職を楽しむことや自分が主人公となったいくことなど楽しく講義を受けました。格言の中で「いい加減はよい加減」生徒指導でも許せることと許せないことの優先順位を考え指導することは印象に残ります。みんな違ってみんないい みんな違って みんなおなじ 人間ていい など…これからの教職を楽しい授業を創造して 自分のために 自分が楽しむために 行っていこうと思いました。ありがとうございました。
2	小学校	今、学校が抱えている不登校、生徒指導上の課題、学習指導法の向上等について多面的な見方・考え方を具体的な事例や実験等によって体験的に研修することができた。人生でも授業でも学校でも、自分を主人公にして取り組むことが、子どもたちの「生きる力」を育むことにつながるということが理解できた。早速これからの教職生活に活かしていきたい。正直、このような強制的な研修は意欲が湧かなかったが、講師の田沢さんの講義は大変興味深く為になった。
3	高校	特にありません。ありがとうございました。楽しく受講することができました。教員としての生徒の見方、生徒の立場で物事を考えることに気付かされました。
4	中学校	特になし
5	小学校	特になし
6	高校	講義を受けて、今までとは違った視点で教育上の問題を考えるようになりました。でも、無理して変えなくてもいいのだということで、気持ちが楽になりました。この講義を受けて本当によかったと思っています。ありがとうございました。

7	小学校	今回の講習は、これまでの自分の教員生活を振り返り「自分が自分を好きであること」「自分らしさが大事であること」「子どもを変えてやろうという力まないこと」など、この二日間を通して、一貫して話して下さったことが言葉のシャワーのように体に降り注ぎ気持ちのよいものでした。「自分らしくていいんだ」「自分のことを大事にしよう」と思えたことがとても不思議でしたし、これが「生きる力を育む」ことにつながるのだらうと思いました。今回の課題の「生きる力を育む」とは、自分自身に「生きる力」を付けることが子どもたちの「生きる力」につながるのだということを考えてほしかったのかなと思いました。今後の教員生活に生かしていけるようにしていきたいです。子の講習を受講してとてもよかったです。ありがとうございました。
8	中学校	教師として多くのことを考えさせられる講義であったと思う。非常に興味深く受けることができた。「そうだよなあ」と納得させられる内容や「そうかなあ」と考えさせられる内容とあり、自分自身のために役だったと思う。また、受講生を飽きさせない工夫がたくさんあり(他の講義と比較して)、楽しく出来たと思います。ありがとうございました。
9	小学校	内沢さんのお話に関心した二日間でした。児童にもこんな気持ちで聞いてもらえるように、「たのしい授業」を創造していきたいと思いました。二日間本当にありがとうございました。
10	小学校	2日間とも楽しく受講させていただきました。いろいろなことを一面から見るのではなくいろいろな方から見る大切さを知ることができました。また、いろいろな見方をするための新たな考え方について知ることができました。いろいろな実験もおもしろかったです。ありがとうございました。
11	小学校	これからの教職人生において大きな示唆を与えてもらった講習であった。自分がこれまでに持っていた常識が覆されるものであったが、多面的な見方ができずにいた自分に気づかされた。講習内容も参加型のものであり、特に楽しい授業の実践はこれからは是非子どもたちと一緒に楽しみたいと思った。講師の内沢さんありがとうございました。
12	中学校	2日間にわたる講義であった。教職を続けていく中で、大変興味深く、参考になる充実した内容であった。今後の教育活動に役立てたい。
13	中学校	講習で伝えたい内容はよくわかったが、本人も自覚していた通り話があっちこっち飛んで理解するのが苦痛であった。楽しい授業も大切だけれども、わかりやすい授業も大切だと思いました。2日間ありがとうございました。
14	小学校	「いい加減がよい加減」の対応が、「そのままの子どもを見つめる」ことにより加減にできると感じました。今後も子どもと一緒にすごせる担任でいたいと思います。ありがとうございました。

15	その他	<p>内容が盛りだくさんで、とても楽しい講習でした。これまで、子どもや保護者のためにという思いが強かったり、あるいは職場の現状を気にしたりなど、いつの間にか自分らしさを抑えて仕事をしてきた自分を改めて気づかされました。教員になりたての頃、私は子どもたちに「自分のことを好きになりなさい。そうじゃないと、自分に余裕がなく、周りにも目を向けることができないよ」と偉そうに言っていました(笑)しかし、今は授業数の多さに加え、様々な係りのチーフになることが増えて、目先のことに追われて自分に余裕がなく、自己否定ばかりです…。これではいけない!!と思っていたタイミングの今回の講習だったので、かなり刺激になりました。「こうありたい」という思いを学校や自分の現状を見て封印している面もありましたが、少しずつ小出しにして、私自身がいきいきと仕事をし、子どもたちも一緒にいきいきとなれるようにしたいと思います。2日間、ありがとうございました。</p>
16	高校	<p>2日間に渡り、とても充実した講義内容でした。受講している私たち教師が、無邪気にわくわくしながら、集中して取り組めて、いつの間にか生徒の気持ちになっていました。色々な実験を通して、発見したり感動することが多く、知的好奇心をかりたてられました。また実験だけでなく、教師として必要な生徒指導や不登校生徒の扱い方、また人と接する中での気持ちの持ち方など、私自身が現在学校生活の中で抱えている悩みを吹き飛ばしてくれ、心が軽くなった気がしました。講義を通して、生徒は自信と意欲を持たなければならないという話もありましたが、教師自信も、教師という以前に人間として、自信と意欲を持たなければならないと改めて痛感しました。まだまだ、教師としても人間としても未熟な私ですが、今回の講義を受けて11の着眼点を肝に銘じて、生徒へ色んな形で還元できたらよいと思いました。ありがとうございました。</p>
17	高校	<p>久しぶりに自分が授業を受ける側になって、楽しく授業を受けることがこんなにも大事なんだと改めて実感しました。自分の教科でも仮説実験授業ができないか模索しながら日々努力していきたいと思いました。ありがとうございました。</p>
18	小学校	<p>内沢先生の面白い講義で、2日間あっという間に過ぎました。はじめは、そんなこと現場では無理だよと思うような内容だと思っていましたが、一面から見のではなく、多面から見ていくことが生きる力を育てることにつながるのだと2日間受けて思いました。現場で働きながら、この講義を思い出し、いままでと少し違ったすごし方をしていきたいと思います。ありがとうございました。</p>
19	その他	<p>この2日間の講義で いろんな視点から物事を見るとこんなにも違った捉え方が出来るんだと感じました。でも ものの見方や考え方を少し変えるだけで、ホントに今現在の「そのまま」の自分に自信が持てるようになるのでしょうか。確かに気持ちは楽になりますが・・・発想を豊かにすることわざ・格言を通して 授業にも生かしていけたらと思います。 ありがとうございました。</p>
20	小学校	<p>受講料の3万円は、高すぎるように思います。</p>
21	特別支援学校	<p>講習内容に興味を深めさせるいろいろな教材等が準備されており、飽きずに講義を受けることができた。理想を掲げながらも現実に対応していくかという示唆に富んだ内容であった。</p>

22	小学校	2日間、楽しく受講することができました。あっという間の2日間でした。これまでの自分にはない新しい視点をもつことができました。「仮説を立ててやってみる」をやってみます。自分が自分の主人公になれるかなあ。まずは、子どもたちと2学期を楽しくスタートします。ありがとうございました。
23	小学校	今回、内沢達先生の「生きる力」を育むこれからの学校教育」の科目を受講しました。7月の必修科目以来、鹿児島大学では2回目の講習でしたので、道順・講習場所(案内の看板もあり助かりました。)なども迷うことはありませんでした。講習では「生きる力の核心は、自信・意欲だ。」の言葉から始まり、本講習を11の着眼点ごとに説明がありました。始めに「生きる力」の考えを出し、なぜそう考えるのかについて着眼点ごとに楽しく分かりやすく講義が進みました。また、「光と虫めがね」を題材とした実験は予想・理由・話し合い・実験(結果)の流れがたのしい授業作りのヒントとなりました。もちろん楽しい授業だけでなく、いじめや不登校に対しては、子どもたちの命を守るために実践してきたことを深く学ぶことができました。最後に、「理想を掲げて妥協する」「イコールは等しくあり等しくもなしなど、〈発想を豊かにする〉ことわざ・格言は、これまでの自分自身の人生はもちろんのこと教職人生にも当てはまることが多かったです。2日間の講習ありがとうございました。
24	小学校	講師の強い思いが、よく伝わってきた。自分の若い頃を思い出し、取組の意欲が高まった。
25	小学校	とても楽しく受講でき、また、日頃の授業で活用できるネタをたくさん教えていただき、ありがとうございました。一方で、教師として、特に生徒指導で配慮すべき事項を教えてください、今後注意していきたいと思います。
26	小学校	資料も豊富で、大変分かりやすい講義でした。今の教育現場に必要なお話ばかりで、今後の指導に活かすことのできる、たくさんのヒントを頂き、うれしく思います。免許更新を行うに当たり、やはり内容はとても重要だと思います。教員免許なので、教育現場に実際に行かされる内容を研修出来るように他の講義内容もあってほしいと思います。
27	小学校	とてもお人柄の良い先生でした。しかし教育の原点・原理・理想という面で考えると納得できませんが、考え方が現場で活用できそうにない少々究極な方向で講義は行われたという感じでした。”たのしい授業が意欲を育てるんだよ””生活指導もむずかしくないんだよ”とただ念を押された気分でした。もう少し具体的にきちんと例示してほしいと思いました。…私に合わなかっただけかもしれませんが…。私には開き直りな考えに思えて仕方ありませんでした。でも本当にお人柄は最高でした!!!
28	小学校	非常におもしろい内容で、興味を持って最後まで話を聞くことだった。みんな違ってみんないい。どっちに転んでもシメタと素敵な格言も多く、初心に戻って、これから楽しく子どもと太すごしていけそうな予想を立てることができました。2学期が楽しみなところです。ありがとうございました。

29	小学校	たくさんの教材の紹介など楽しい授業を展開したいと思う内容でした。授業で実践したいと思います。ありがとうございました。
30	小学校	とても興味深い内容でした。ありがとうございました。
31	高校	多くの教材が準備されており楽しく講義をうけられました。物の見方考え方も、角度をかえるとそんなふうになるのかと、これまで決めつけて考えてきたことや難しく考えてきたこともどうにかなる気になりました。生徒問題だけでなく自分の子育てにも活かすことのできる考え方でした。明日から新たな気持ちで教員生活を楽しみたいと思います
32	高校	新たな自分が見れそうです。ありがとうございました。
33	高校	2日間という長い時間であったが、飽きることなく楽しんで受講することができた。座学だからと単に話をするのではなく、意表をついた問題に対して「予想を立てる」ことが気分を新たにしてくれるということを体感した。自分で考えることがこんなにも楽しいことだなんて！ ちょっとした物でも”ご褒美”をもらえると、いい年しているのにとっても嬉しかった。いろいろと教材になるような社会事象、そしてそこから教育へとつなげていく考え方、どれも大変勉強になった。今後、ぜひ活かしていきたい。ひとつ気になったのは、2日間もずっと立ちっぱなし&しゃべりっぱなしの内沢先生が心配です。2日目の午後には、だんだんと呂律がまわらなくなっていたので、くれぐれもご自愛ください。
34	小学校	ものごとを多面的にみるという考え方や、自分が教職人生の主人公である事などをじっくり説いていただき、安堵感に包まれるありがたい講習だった。目まぐるしく過ぎていく現場では、目の前の子ども達に起きる事象や周りからの評価を気にすると、自分が疲弊して悪循環に陥りやすい日常がある。昨今は特に服務規律ばかりを豪語する管理職ばかりなので、ますます気持ちがますます萎縮しやすい。だから、本当に目から鱗が落ちるような内沢さんのお話は、とても暖かいメッセージが溢れていて、大変ありがたかった。
35	小学校	2日間ありがとうございました。多くの格言から示唆を与えていただきました。授業参観等を活かしてのしい授業をぜひ実践してみたいと思います。

36	高校	<p>2日間の講義を通して、常に興味関心を抱く講義を受けることができ楽しかったです。クイズであっても意見を多くの先生方に聞いていながら、最終的にはすぐには答えを述べず、早く知りたいという気持ちが高まり、すごく興味を抱くことができました。このような授業展開で取り組めば、私自身も感じましたが、生徒も興味が高まり宿題をしたいという気持ちになるのではと感じました。このように内沢さんの講義を受講して、授業展開を学ぶことができました。発言しない自由(パスあり)や最初と最後のチャイムなど、楽しいことが多く参考になりました。最後の「星に願いを」を聴いて、なぜか涙が出そうになりました。パスありやチャイムなど、私自身の中にこのような発想がなく、自分の力不足を感じましたが、今後は私自身ももっと多くのことに興味関心を持って、様々な授業を展開し、生徒に楽しく嫌いにならない授業をできるように頑張りたいと思います。今回の講義を受けるまでは、自分のことを嫌いでした。そして、自分が主人公であることを思ったことはありませんでした。今後は自分のことをもっと好きになり、そして自信を持って教員生活を続けていきたいです。2日間ありがとうございました。</p>
37	高校	<p>「生きる力」の根源は自信と意欲、ということに納得しました。講義の内容に共感しても、実際の学校現場でいかすことが難しいと感じる部分もありましたが、一面的にとられない物事の見方や発想をうかがい、「目からうろこ」の思いでした。</p>
38	小学校	<p>内沢さんの講義を受けて「目からうろこが落ちる」話が多かったです。免許講習会がなければ、一生聞くこともなかったと思います。そういった意味でとても充実した2日間でした。講義の中で使われた「たのしく学び・たのしく生きる」の教育学講義題材集をこれからじっくり読みたいと思っています。ありがとうございました。</p>
39	特別支援学校	<p>非常に楽しい研修会で、予想以上に良かった。講師の先生の話もおもしろいし、明日からの授業に役立ちそうな内容をたくさん教えてもらい、大変参考になった。このような研修であれば、また受講してみたい。</p>
40	高校	<p>内沢先生の講義は目から鱗でありました。今まで日常の公務に忙殺され、生徒を見る目が一面的で決めつけていました。こうあるべきとの思い込みが強かった自分に反省させられました。授業や様々な取り組みは新しい発想と工夫で楽しみたい。いつも教員は学び続け、生徒とともに成長し続けたいと思いました。</p>
41	中学校	<p>内沢さんのお話がメリハリがきいていて、非常にたのしい講習でした。今回の話もそうですが、今まで自分が職場でどう動いていけばよいのか悩んだとき、内沢さんの話がヒントになって前に進むことができました。ただ1つお願いがあります。出来ましたら資料は1つに閉じていただければ、何回も探さなくてすんだのではないかと感じました。正直言って少し疲れました。</p>

42	高校	<p>いじめの実態についての話は、かなり衝撃を受けました。報道等で知る以上に現場は深刻で、複雑なのだと知りました。「逃げる」「学校に行かない」という単純明快な対処方法についての講義を聴く中で、今までの自分の不登校に対する偏見にも気づかされました。様々な視点からの講義内容は、今後自分が教師としてどう生きるのかということをもう一度深く考える機会と示唆を与えてくれるものでした。</p>
43	高校	<p>本当に楽しい2日間を過ごさせていただきました。講義の内容・配布資料等どれをとっても大満足でした。今後の運営等大変かと思いますが、またどうぞよろしく願っています。</p>
44	小学校	<p>必修の「教育の最新事情」に続き2回目の講義、大変楽しく、また、心揺さぶられながら、時には深く考えさせられたり、励まされたりした二日間でした。内沢さん、二日目の講義が終わり、桜島を眺めながら、10号線を始良方向に車を走らせていると、夕方6時前、国分方向に虹がでているではありませんか。思わず車を止めて、色の数を数えたら6色でした。雨雲が雨を降らせたあとでしょうか。平面的にとらえると白い雲の上に部分的な弧を鮮やかに描いていました。また、自宅に帰り着く頃は、満月に近い大きな月の光が幻想的で、講義を受けた後でいつもより思い深く空をながめることでした。これも、内沢さんのパワー？(笑) 翌日は出校日。職員会議に服務指導(体罰について)生徒指導問題……。教育って難しい。「生きる力は自信と意欲。等…。講義の言葉が頭をよぎり、明るく過ごせた気がします。たくさんの資料、道具の準備と後始末、「星に願いを」のメロディ、本当にありがとうございました。教員免許状更新制度のおかげさまで、この暑い夏、快適に充実した研修ができました。そして、今までの教職人生を振り返りながら、残り少ない教職人生を主人公として生きる意欲と自信がもてました。心から感謝申し上げます。大学っていいですね。もう一度戻ってみたい場所です。</p>
45	小学校	<p>「生きる力」を育む学校教育について、実践的な講義が行われとても勉強になった。特に、楽しい授業の取り組みは、子どもたちに自信と意欲を持たせるために最も大切なことであると認識した。他の分野においても多数の例示を示していただき大変充実した講義であった。</p>
46	小学校	<p>「生きる力」の核心は、自信と意欲であるということで、どうすれば、子どもたちに自信と意欲を持たせられるかいろいろな方向から話が聞けてとても充実した2日間だった。まず、私自身が自分に少し自信が持てた感じがして、肩の力抜けて子どもたちと新たな気持ちで共に過ごせるような気がしている。要望：夏休みは、もう少し平日の講習のコマを増やして欲しい。</p>
47	幼稚園	<p>「生きる力」について講習を受け、教職への次からの励みになり、自信と意欲について考えさせられ、とても勉強になりました。講習も受けやすく、楽しい講習で、実践したくなる内容でした。「そのままでもいい」という言葉が印象に残り、無理をせず今を大事にする。焦らず、子ども達と向き合っていけたらと思います。子ども達に自信、意欲を持って欲しいと願うが、先生達も自信、意欲がないと子ども達に伝わらない事も知りました。牛乳パックをカメラにしたり、皿まわし、知恵の輪、楽しかったです。実践できるように日々努力を忘れず、頑張っていこうと思います。ありがとうございました。</p>

48	小学校	内沢さんの講義を受けて、今までの常識を覆されることばかりでした。自分を大切にすること、すべてを受け入れること、一面的な見方ではなく多面的にみることに。子どもたちへの指導も変わっていきそうな気がします。二日間、とても楽しかったです。ありがとうございました。
49	中学校	最近教育に対する視野が狭くなりつつありましたが、今回の受講でそのことを認識できました。生徒たちにどのように指導していくか参考になることもたくさんありましたので、今後の糧にします。運営等いろいろ大変かと思いますが、これからも頑張られてください。どうもありがとうございました。
50	中学校	日頃現場で感じている課題・悩み等を、違った視点から考え直すいい機会になりました。とても元気が出ました。即、現場に繋がるというわけにはいかないかもしれませんが、「まずは自分自身が幸せになること」の大切さを知りました。ありがとうございました。
51	小学校	特にありません。
52	特別支援学校	これまでの自分考え方や取り組みが良かったのか考えさせられる講座でした。2日間の講座を通して感じたことは、今まで良かれと思ってやっていたことが実は逆効果なのだ…ということでした。教師の「あるべき姿」にとられすぎて、自分も生徒も、保護者も苦しかったのかな…(自分が苦しいことは辛抱すればいいことかもしれませんが)と思いました。もう少し楽に生きてみようと思います。新しい考え方を教えてください、ありがとうございました。
53	小学校	楽しい講習・ためになる講習をありがとうございました。内沢ワールドに引き込まれて、あっという間の2日間でした。収穫したいろいろなことを、今後の指導に活かしていきたいと思います。
54	小学校	これまで自分が正しいと思っていた固定観念を再度考え見直すことのできた講習内容でした。問題・予想・実験・答えの確認と随所に受講者が積極的に関わる内容も用意され、楽しく受講させていただきました。「物事は一つの方向ではなく、多面的に見ることで見方が大きく変わるということ。大きな課題にぶつかった時は、逆の視点からも見ることでよりよい方向を見つけることができるのではないか。」本講座で私が確信したことです。2学期から新たな気持ちで子どもたちに接していきたいと強く思いました。「子どものために」から「子どもの立場で」この言葉には考えさせられました。分かっているながらも、つつい「子どものために」という思いでの言動が子どもたちを傷つけていたのではないかと。子どもたちによく「相手の立場になって考えてごらん」と話していた自分を反省することでした。残りの教職人生の一日一日を大切に子どもたちと共に精一杯楽しんでいきたいと思っています。心に響く2日間、本当にありがとうございました。

55	中学校	<p>教員としてのありかたについて、改めて考える貴重な時間になりました。私学というある意味閉鎖的な空間の中で、10年過ごした結果、自分自身が「こうでなければならない」という考えにとらわれていたかもしれないと思いました。自分自身を振り返ること、そして外に目を向けることが大切だと感じました。また、「楽しい授業」のありかたについてもアイデアを頂いたので、2学期からの学習活動・学級活動に活かしていきたいと思っています。</p>
56	中学校	<p>有難うございました。</p>
57	その他	<p>とても興味深く聴講させていただきました。有難うございました。</p>
58	高校	<p>とにかく楽しい講習でした。2日間先生の話というか授業にずっと引き込まれていました。先生の仮説授業、そして先生自身がとにかく楽しそうに授業をしている姿、すべてが勉強になりました。26日から学校が始まり授業をしています。先生の講義をする姿をイメージして授業を試してみました。仮説授業とはいきませんが、少し似たようなことを取り入れたりしてみました。私自身楽しく授業ができたような気がします。授業をしながら自分が退屈したら(恥ずかしいですが・・・)先生の本や資料を時々読み返して、2日間の先生の楽しい授業を思い出して、また頑張ろうと思います。ありがとうございました。</p>
59	小学校	<p>考え違いに気づき、思い込みから自由になるという事を掴んでほしいというメッセージを具体的に、科学的に、講義の中に盛り込んでくださり目から鱗・・・という事も多かったです。思い込みに囚われているようでもないのに、大人だからわかっていると思っていた事や長年の教員生活に毒されて？子どもの見方を固定化している部分もあったかなと思いました。短い2日間でしたが、題材集もじっくり読んで内沢ワールドに浸ってみたいと思います。ありがとうございました。</p>
60	中学校	<p>講義の内容にもありましたが、“生徒が主人公”という理念を大切にしていきたいと強く感じました。</p>
61	中学校	<p>日ごろの実践とは異なる視点から教育を捉え直すことにつながる点がたくさんあり、勉強になった。特に、多面的に物事を捉えることの大切さが質問や実験の実演などを通して具体的に示され、それらの一つ一つに考えさせられた。2日間の講義が短く感じられた。</p>
62	小学校	<p>(講座ではなくて、運営面についてです)7月の講座の事後アンケートに、「空調に弱い人のために上着持参をシラバス等で案内を」と記入したところ、今回の案内では、しっかりと記載されていました。受講者の意見を反映してくださる鹿大の姿勢に大変ありがとうございました。</p>
63	小学校	<p>講師の内沢先生の講義が素晴らしかったです。持ちきれないほどの実験道具や具体物の準備には、頭が下がりました。飽きさせない楽しい授業で、多くのことを学びました。</p>

64	その他	最初は、内容に理解するのに時間がかかりましたが、受講しているうちに、新たな考えがあるのだと思った。
65	高校	固定観念を払拭できたような気がします。ありがとうございました。
66	小学校	様々な小道具を使い、私たち大人までを惹きつける授業づくりには感動しました。鉄琴チャイム？導入したいなど本気で考えています。自分が主人公であること、わすれそうになることがあります。思い出させていただきました。楽しい授業、ありがとうございました。
67	中学校	2日間、お世話になりました。また機会がありましたら、宜しく願いいたします。
68	小学校	まずは自分から、自分が楽しもうという言葉が心に残りました。学校生活の中で、しなければならぬという思いばかりが強くなって、自分が楽しむということを忘れていました。今後は、心に余裕を持って、子どもたちと楽しく生活して行けたらと思います。ありがとうございました。
69	高校	2日間、おつかれさまでした。ありがとうございました。
70	小学校	私は自分自身のことや子どもに対して「かくあるべき」という意識が強かった。内沢さんの講義では、生きる力とは自信と意欲であることや自分が自分の主人公であることなど、日ごろ考えている所とは違う視点からいろいろなことを学ぶことができ、自分の教職生活を振り返ることができてよかった。マッキーノを授業の中に取り入れてみようと思った。前列には移動式の長机が出され座席数を増やしていただいたおかげで、詰めて座ることなく3人掛けの机に2人で座ることができ、大変良かった。
71	中学校	生きる力を育むこれからの学校教育という科目にふさわしい内容でした。まずは、人間として自信を持って意欲がなければ成長できないし、自分自身に置き換えても、このことを常に考えなければならぬと思いました。自分が自分の主人公という言葉も生徒も当然であるが、先生も自分が主人公という気持ちがなければ生徒たちもつまらない授業になってしまうとつくづく感じました。人間として当たり前のことが、どうしたことなのか、または、勘違いということもたびたび、発生しているのだなあと思い、これからの教職人生に活かしていこうと思いました。
72	特別支援学校	今回の講習でいじめなど嫌なことから逃げていいんだという考えに、ああそうかと納得しました。学校には登校させなければという考えを改めることができました。楽しい授業の実践は本当に楽しかったです。自分なりに工夫して2学期からの授業にのぞみたいと思います。参考にあげられた本をさっそく注文したいと思います。この講習を受講して良かったです。ありがとうございました。

73	小学校	2日間の講習は、退屈しない飽きない本当に興味深く楽しい授業でした。「自分の教職人生を主人公として生きる」まずは自分自身が教職人生を楽しんでいこうと思いました。子どもあつての教育(授業)、決して押しつけず、今の自分が好きになれる子どもを育てていきたいと思います。(発想を豊かにする)ことわざ・格言一行コメント集は、いつも身近なところに置いておきたいと思います。学校や勉強が嫌いじゃない子どもを育てるために、「子どもの立場」で考え、取り組んでいこうと思います。「もっと講義が聴きたい」そう思える講習でした。ありがとうございました。
74	小学校	これまでの自分を振り返り、これからの生き方にとてもプラスになりました。紹介された本を講義の帰りに購入しました。いい機会となりました。本当にありがとうございました。
75	小学校	とても気持ちよく2学期を迎えられそうになる講義でした。
76	高校	内沢さんのお話は、子供も教育も救われるお話で、今まで「～ねばならない」から解放された気分になりました。「自分が主人公」「子供と一緒に過ごす」を忘れないようにしたいと思います。大学の方々の対応もきめ細かく、本当にお世話になりました。ありがとうございました。
77	小学校	久しぶりに大学での講義を受講しました。内沢さんのたのしい授業、とてもおもしろかったです。2日間ありがとうございました。
78	小学校	にかく楽しい2日間でした。わくわくドキドキしながら受講しました。教師自身が楽しんでいること・自分をすきになること・生きる力とは意欲と自信を育てることであることなどを学びました。主人公は自分であることを念頭において今後の生活を考えていきたいと思いました。仮説実験授業、やはり楽しいです。2日間ありがとうございました。
79	中学校	講習を終えて、内容を振り返ることが多い。講習の内容で「教育は難しい」ということや「いじめ」に関する内容のことから、色々なことをシンプルすること。難しく考ええずに、行動すること。物事を多面的に見ること。気持ちを楽に持ち、しかし、本当に大切なことは見落としてはいけないこと。情報に惑わされず、自分の頭でよく考えることなど、その他にも、教職人生に、自分の人生にとても大切なことを教わったと思う。
80	幼稚園	楽しい授業本当に有り難うございました。確かに教員免許状講習ではありましたが人生を楽しく過ごすためのヒントを得た二日間でした。特にことわざ格言集は一つ一つを紙に列記して壁に貼っておこうと思っています。また先生のお話を伺うチャンスがめぐってきすようお願いしています。

81	小学校	2日間ありがとうございました。講習会の次の日が出校日でした。その際の校長先生の話が、「宿題はしなくてはならないもの。」との内容でした。内沢さんの話とは、180度違ったのである意味おもしろかったです。一人ひとりとは違う、でも人間は同じというフレーズが思い浮かびました。校長先生も、子どものことを思って話しているんだなと。内沢さんと校長の話は矛盾していましたが、子どもを思う気持ちは、一緒でした。
82	中学校	これまでの自分になかった新たな視点を教えていただき、今後の教育活動を実践していく中で参考になる考え方を学べてよかったです。ただ、現実の教育現場は、やはり厳しいものがあるのも事実で、不登校に対する考え方も話を聞けば、なるほどと思うのですが、保護者の考えも多種多様化してきており、また不登校の要因や質のちがいで、とても悩むことが多いです。すべての保護者・生徒の信頼を得ていくのは至難の業ですが、今回の講義をもとに、自分のできる限りの最善の努力をしていければと思っています。それから「つんどく」は、ぜひ実践していこうと思います。ありがとうございました。
83	高校	当初、資料代1,000円の出費に「まだ払わなくてはならないのか…」と不機嫌であったが、それでも余りある講義内容に感謝するとともに申し訳なく思いました。文科省のいう「生きる力」については大切な部分が欠落しているように思っていました。「やる気を喚起すること」はなかなかマニュアル化できません。人と人との阿吽の呼吸のようなものも求められるので、私たちの技量をより高めていきたいと思いました。
84	小学校	実践的な講習をして頂き、大変興味深く講義を受けることができた。自分自身が主人公という考え方や一方向からだけ見るのではなく、いろいろな見方・考え方をすることが大切だということを再認識できた。子どもたちの意欲や自信を育てる教育のあり方を考えるよい機会であった。内沢先生の講義が今回の教員免許講習の講義の中で一番印象に残った講義であった。
85	中学校	分かりやすい講義ありがとうございました。
86	中学校	2日間を通して、内沢さんが楽しそうに生き生きと話していたのがとても印象的で、子どもたちの前に立つ私も内沢さんのようにありたいと思うことでした。”生きる力の核心は自信・意欲”自分に自信のない私にとって、この話から始まった講義にひきつけられました。自分が自分の主人公、他に害を及ぼさない人間のありよう全てに価値があること。相手を変えようとするのではなく一緒に過ごすこと。物事を一面的にとらえない考え方。長所は反対側の短所によって支えられていること。勉強は習慣的にするものではなく、興味・関心に応じてするもので、本人が必要と思えたときに勉強できるコツを教えてあげること。真似するに値すると思うものを一生懸命真似して自分に力をつけること。ダメを認めること。内沢さんの話を聞きながら、知覧の事件から考えることもたくさんありました。発言しない自由を与えてもらったことは、人前で話すのが苦手な私にとっては救いでした。(意見を言わないことが悪みたいと言われることがあるのです。)他人の評価の影におびえないこと。そして最後に、はっきり言ってくれた「どうしたら自信が持てるか。人と比べるな！」という言葉。ものの見方・考え方を変える時がきていることは何となく感じていたのですが(今までの考え方では苦しくて)、変わるのには難しいものですね。自分のことなのに。(笑)少しずつそんな考え方や自分を大切にする生き方をしていきたいと思いました。そしていつか「人間っていい」と思えるようになればいいと思います。”ことわざ・格言集”近くに置いておきたいと思います。2日間ありがとうございました。

87	小学校	内沢さんの話は、ものごとのとらえ方を今までとは違うところから見てみようという気持ちにさせてくれるので、個人的にとっても好きだ。通常の夏季研修とは違い、大学の先生の話を書くのもいいなと思ったし、校内研修などでも機会があれば、どんどん招いていきたいとも思った。駐車場があるととてもいいと思った。
88	小学校	不登校の児童に対してや普段の授業への姿勢が楽になればいいなと思った。しかし、どうしても今の学校の現状を見て、100%実践というわけにはいかないと思う。ただ一つだけ、知覧中の生徒が自殺する前、学校を休むといていたことはPTAで保護者に問題提起できる大きな問題だなと思った。板倉さんの本、いろいろと読んでみたいと思った。
89	小学校	不登校等、今学校が抱えている問題は、とても多い中、行きづまり感を感じる毎日なので、内沢先生の講話はとても新鮮で、違う見方を与えていただきました。ありがとうございました。
90	中学校	今回の講習により、これまでの自分の固定観念を改めて考え直す良い機会となった。なかなか現場では、組織の一員として足並みを揃えてやらなくてはならないことが多いが、自分が教職を楽しんでやれることが一番だと考えられるようになった。物事を一面的に考えるのではなく、考え違いに気づいていくことが大切だと思いました。これからの教職生活の参考にしていきたいと思います。
91	小学校	講師の先生が準備をされたたくさんの資料と具体的な教材のおかげで非常に分かりやすく、ためになる講義だった。特に、生徒指導に関する講義と児童・生徒の興味関心に即した教材づくりについての講話は、なるほどと合点がいくことも多く、今後の指導に生かせるものだった。2日間の日程で当初は、中だるみするかもしれないと思っていたが、そんな杞憂も関係なくあっという間に過ぎた2日間となった。ありがとうございました。
92	小学校	2日間とても楽しい講義でした。資料もたくさんいただけてありがたいでした。まずは、自分が周りの目に振り回されることなく、自分らしく生きることが大切であると教えていただいたような気がしました。これからの子どもたちの教育に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
93	小学校	今回の講習が最後となりました。2日間、とても楽しい講習でした。内沢先生のお話が面白く、また新しい発見も多くて、教育とは何か、子どもに接する教師の在り方とはどうあるべきか・・・など様々なことについて考える充実した時間となりました。ありがとうございました。
94	小学校	不登校やいじめ問題、意欲や自信の高まる授業など、現場に役立つ情報があり、助かりました。ありがとうございました。

95	小学校	教育について、多面的に考えるきっかけになりそうです。いい加減はよい加減で頑張ってみようかなと思います。
96	小学校	重たい雰囲気ではなく、リラックスして過ごせた2日間の講習でした。楽しかったです。教員はこうあるべきだ！という気負いが全くなく、自分自身も今後もっと楽しく子供たちと向き合っていこうと考えました。たしかに教師(自分自身)が楽しくないと、子供たちも楽しくならないですね。生徒指導においても、子供たちを変えようと思わなくていいという言葉にほっとしました。子供たちが楽しいと思える授業のヒントをいくつかいただきました。自分の中で何かが変わった気がします。ソンドク派の自分としては、今後いいなと思う本があればとりあえず購入して近くに置いておきたいと思います。生徒指導で一生懸命に頑張っている方々に内沢さんのお話を聞いて欲しいと思います。人生、楽しく生きていきたいです。
97	小学校	様々な仮説実験授業を見ることができたので、とても楽しめた。また、これまでの固定観念にとらわれることなく、自分自身が主人公として日々を生きることが大切ということを学んだ。今後の実践で、色々な視点から考えることを意識していきたい。
98	小学校	自分の考え方をポジティブにすることのできる楽しいこうぎでした。ありがとうございました。
99	中学校	内容が充実していて、とてもためになる講義でした。内沢さんの教育に対する哲学、実験観などがとてもわかりやすかったです。視点を変えてみることで、物事に対する見方や考え方が変わることは理屈では分かっているが、現実に行うことはとても難しいことです。それができるようにするためにも普段から柔軟に考えられるように意識することが大切だなと思いました。それと、やっぱり気持ちにゆとりを持つことだなと感じました。しっかりした実験観をもてば、「どちらに転んでもシメタ」で乗り切れる。今回の講習で特にそう感じました。
100	中学校	楽しく充実した2日間でした。自分の人生を楽しく生活するための勉強、不登校、いじめ、自殺問題など様々な考え方に触れ、今後の生活に役立てたいと思います。
101	中学校	教職人生を自分が主人公としていきることの大切さをとても感じた。「こうでなくてはいけない」という固定観念にとらわれ、子どもたちの実態に配慮しながら授業を考えなければならないことを、とても難しいことだと感じていたが、自分も学ぶことを一緒に楽しめる授業でないと子どもの学ぶ意欲も育たないのだということに気づかされた。
102	中学校	多面的なものの見方・考え方を改めて考えることができ、とても有意義であった。いろいろな研修会がありますが、授業や学級経営等に即役立つ研修会が、もっと増えることを希望します。

103	中学校	内沢先生の講話はとてもおもしろく、楽しい授業の進め方を講習の実践で理解することができた。「みんな自分が自分の主人公」ということを学び、自分に自信を持って意欲的に、養護教諭として生徒の接していこうと思いました。発想を豊かにすることわざ・格言41の資料をもらい、1項目ごとに、内容を理解していこうと思いました。2日間、有意義な時間を過ごせ、元気が出ました。この講習を選んで正解でした。
104	小学校	物事があるいは子どもたちを多面的に見ることや、考える視点を少し変えることで受け取り方が全く違ってることなど、今後の教員生活そして自分の人生において役に立つ講習であった。また、クイズや遊び、ゲームなどを通して、興味を沸かせるような工夫もあり、ぜひ自分の授業にも取り入れようと思った。運営面も時間的にゆとりがあり、良好であると思う。
105	小学校	内沢先生のおっしゃる「自分が主役」「物事には2面性がある。前から見ると1番びり、でも後ろから見ると、1番。」は、これから残された教師生活を続ける上だけでなく、これから1人の人間として、自分らしく楽しく生きていくことの大切さに、改めて気付かされた。また、子どもたちにも「生きる主役は子ども自身」であることを考えると、順番付けや競争は無意味さであることをもっと伝え、生き辛さを感じている子どもたちに笑顔を取り戻させていくことが、私たち教師の仕事であることを感じた。見方を変えることの大切さを教えていただき、感謝します。
106	小学校	仮説をたてて、なぜそのように考えるのか問いながら、参加者がともに考える授業は、小学校でも行っていけると考えました。しかし、おっしゃられた、少しだけまねることはよくないということも心がけておきたいと思いました。また、日常の何気ない事象には、不思議があふれていることを学ぶことができ良かったです。
107	高校	楽しい授業でした。このような授業を私も展開できたら生徒たちも興味関心を引きながら授業に集中してくれるのかなと思いました。
108	小学校	自分の考えが広がるような授業で勉強になりました。子どもはどうか、大人の考えが中心ではないか立ち止まって考えるようにします。
109	小学校	講義内容がよかった。受講までの手続きが大変だった。
110	特別支援学校	2日間大変楽しく講義を受けさせていただきました。“生きる力”の必要性をひしひしと感じました。いつも後回しだった自分自身の事もたまには1番に考えて生活してみようかなと思える事ができました、私にとってはそんな事思いもしなかったのです。バンジーチャイムを紹介していただけました事も大変嬉しかったです。
111	小学校	大変勉強になった。今後の教育活動に生かしていきたい。

112	中学校	「たのしい授業」が印象的でした。次から次へと課題が出てくる。その都度、予想を立てて、実験し、結論を導き出す。一連の流れの中で真理が見えてくる。おもしろいですね。確かに一部分だけ取り出して「おもしろかった」で終わってしまうと、怖いですね。自分の引き出しを増やして、国語でもちょっとチャレンジしたいと思いました。教科書を使った「たの授」をしたいと思います。本校にも不登校の生徒がいます。ひとりひとり違うのでケースバイケースだと思いますが、生徒によっては「不登校」も必要だと思います。しかし、学校としての努力は絶対必要だと感じました。いろいろと考えることの多い講義でした。ありがとうございました。
113	特別支援学校	受講料を低額にしてほしいです。駐車場代や交通費等も結構かかりました。
114	小学校	「生きる力」についての、ものの見方・考え方について、いろいろな資料をもとに考えることができた。現在の自分の考えはどうか、ちがう方向から見ることはできないか、実際に振り返って考えることができた。楽しい授業についての体験は、予想したり新しいことを知ったりして楽しいでした。学級の子どもたちだったらどんな様子になるか考えながら受けていました。
115	高校	二日間の講習を受講し、これからの学校教育のあり方やたのしい授業の仕方など良い勉強になりました。特に、不登校への対策や生活指導の方法を具体的に内容を聞くことができ良かったです。
116	その他	内沢さんの講義とても楽しかったです。楽しい実験がいろいろありましたが、どれも関わりがあり、いくつもの実験を通して、一つの光の特性を体験し、楽しく学ぶことができ、とても良かったです。レンズを通すと、像が逆、穴を通すと像が正しい・・・自分たちはバラバラに学習した気がしますが、組み合わせることで一段と興味関心が増し、楽しい授業でした。こどもたちのきっと楽しく学べると思います。似たようなものを数回することで、簡単だと思えるようになるだけでなく、こどもたちの記憶にも残ることと思います。教材の大切さを改めて実感しました。また、教師として、一人の人間として、自分を主人公にすることを心にとめて生活をしてきたいと思います。
117	中学校	つまづくことやわからないこと、ミスや迷いなどをとおして学ぶことができたなら、人生をたくましく生きていけると感じました。自分でなりたくて選んだ養護教諭の道を、真似をしながら、小さな花や草、折々吹く風に喜びを感じつつ歩いていけたらなあ・・・と思います。2日間の御講義の中で、自分の足もとを見直し、学ぶことの楽しさ、素敵さを改めて実感しました。貴重な時間を、どうもありがとうございました。
118	小学校	日常・常識をよい意味で疑う機会になりました。
119	特別支援学校	これまでの教員生活の中でこれほど共感できたお話を聞いたのは初めてでした。それと同時に、自分の考えや自分が学校で生徒に対して実践したいことは、間違っていないのだと自信を持つことができました。今の学校の運営上や雰囲気では、いっきに自分の実践したいことはできませんが、少しずつ、自分が主人公というテーマをもって、子どもたちと接していきたいと思います。二日間ありがとうございました。

120	小学校	<p>「生きる力」についての講義ということで、とても楽しみにして参加しました。内容は、ふだんよく耳にするものとは視点が違っており、興味深くお話を聞かせていただきました。「教育は難しくない。人が人を変えようとしているから難しいのだ。」「勉強は習慣でするものではない。」「勉強は『できる』ことよりも『好き』になること。『好き』になるよりも『嫌いじゃない』こと。」「・・・など、自分をふり返り、見つめ直すきっかけになる言葉をたくさんいただきました。2日間、ありがとうございました。</p>
121	中学校	<p>内沢さんの講義は二つ目だった。一回目に、とても勉強になって楽しかったのだが、今回が始まる時は、せっかくならほかの先生のものも受講して幅広く学んだほうがよかったかな、とふと思ったりもした。しかし、実際受けてみて2回目を受けて良かったと思った。さらに詳しく知ることができた。そして幅広く知ることができた。内沢さんの話している内容はシンプルですがとっても奥が深いと思います……。いろんなことに応用できる考えでした。ありがとうございました。つかの間の学生生活を楽しまました。これからまた頑張ります！</p>
122	その他	<p>学校教育の根源は、他のものとの比較を重視する行政にあるように感じられる。それを全面的に否定するわけではないが、教師が生徒だった頃の教育内容をどれだけ覚えているか、よく考えてみるべきであろう。自分の場合は、何も覚えていない。社会に出てからどれだけ役に立ったかを振り返ってみても、ほぼない。今の教育内容は、その当時(30年～40年前)とそれほど変わらないものになってきている。ゆとり教育からの揺り戻しで(世界の国との比較で)、教育内容の増加につながっている。子供達にとって、どれだけの負担増になるか、行政は理解していない。いままでは、世界の教育のまねをするだけでよかったが、この混沌とした世界において、どのようにやっていくかは、実験でやっていくことが大切ではないか。新しい教育内容は、改善するべきであると思われた過去の教育内容に帰っただけで、なにも進展がないと思われる。世界の先頭を走る日本の教育は、過去にとられることなく新しいものを取り入れていくべきである。その点でいえば、仮説実験授業は実践に値するものであろうと考えられる。この授業を実践していき、どれだけの効果を得られるのかを見ていけたらと思う。本講座において、強く思った点は以上のようなことである。なお、講座の進め方として、レジメに沿って、話をして下さるとよりよく意味を理解できたかなと思います。</p>
123	中学校	<p>講習を受けて、教職員としての基本的なモチベーションと学習指導に対する意識の持ち方については、これから少し肩の力を抜いた感じで新たな気持ちで臨めるようになるのかなと思います。より完璧をめざしながらも、全体的な成果のことを考えると、改善すべきところの多くのヒントみたいなものをいただきました。また、日頃からも生徒やその保護者の立場になって、考え、言葉を発しているつもりではありましたが、命の尊さや過度の精神的な苦痛を与えないようにより配慮しなければならないことも再認識し、生徒の表情や生活の記録などに書いてあること、アンケートなどからいじめにつながっていることはないかなど、より気をつけていきたいと思います。生徒指導についても、もちろんときには「妥協」も必要ですし、「他に害を及ぼすこと」は許されることではないですし、「させたくないことはさせないようにすること」もよく考えていきたい。しかし、生徒・保護者だけでなく、教職員の価値観も多種多様で、その価値観が「他に害を及ぼすこと」もある。ちょっとしたことで、積み上げてきたものが一気に崩れることもあるので、「危機感」は常に持ちながらやっていきたい。不登校については、学校に行きたくない生徒に「無理していかななくてもよい」ということに気付かされました。(場合によってこれまでもそういう言葉を保護者に言ったことはありますが、あまりそれがいいことだという認識が薄いでした。)確かに「子どもをどうにかして学校に行かせたい」保護者だけではないのかもしれませんが、また、保護者の思いも時によりいろいろと変化すると思うので、状況などからよりよい声かけなどができればいいかなと思います。これから先、今回のテキストを開くことが多くなると思います。ありがとうございました。</p>

124	中学校	現場でのがんばる元気を得ることが出来ました。とてもよかったです。ありがとうございました。
125	その他	大変楽しい講座でした。今後たのしい授業が出来るようにしたいです。
126	中学校	現場の教師のことをしっかりと視点に入れ、現在の教育現場の課題や問題点について、わかりやすく講義していただきました。“わかりやすい授業”、“楽しい授業”ということに重点を置かれていましたが、とても興味深い実験などを基に、実践されながら、また受講生にも体験型で行ってくださったので、興味深くそして2日間集中しながら、楽しく受講することができました。ただ、時間(終了時刻やレポートの記述時間など)に対して、もう少しご配慮いただけたらと思います。
127	小学校	知覧中のいじめの話が、教師の対応の優先順位のまちがいで、とても参考になりました。1000円の冊子もいい内容でした。
128	中学校	内沢さんの講習は、大変わかりやすく興味深いものでした。講習の中で用いられた教具や実験も楽しくて、感動もいっぱいでした。今後は、子どもだけでなく保護者や職場の同僚の個性を認め、なおかつ自分の存在も肯定していけるように前向きに仕事をしていけたらいいと思っています。自分を大切にすることで子どもや保護者を大切にしていけるのであるということに気づけたことは、大きな収穫です。本当にありがとうございました。
129	幼稚園	いろいろな教材を準備していただけておもしろく講習会をうけることができました。教育にたいして、考え方をかえてくれるような講習でした。
130	小学校	当日の感想にも書いたように、自分自身の教育という行為、そして教師という自分が決めつけや思い込みにだまされ左右されて今まで来たことを痛感させられると同時に、実際の職場の中で「理想を掲げる」ことの難しさという葛藤の2日間だった。しかし、職場環境が・・・と言って逃げている自分にも気づいたので、一人でも「理想を掲げて」毎日を過ごしたいと思った。また、教科書や学習指導要領が主人公になってはいけない、教育の中では自分自身が主人公たるべきという言葉は今でも強く残っている。時間がとれない状況の中で、授業内容の軽重をつけながら生み出した時間で、今の子どもたちに必要な「自信と意欲」をはぐくむ自主編纂の教材を使った授業にとりくみたい。いじめ問題については、いじめを受けている子どもは命を守るために、その場から逃げることは非常に大切なことと常々考えてきた。そして、いじめをする側もその状況に至るまでの背景が必ずあるので、その子にもしっかりと向き合っていくことが大切だと考えている。「虹は七色か八色か」や「光と虫めがね」など、色々なところに飛びながらも、私の思い込みを鋭く指摘されて有意義な2日間だった。

131	その他	<p>この2日間の講習で「生きる力」とは何事も意欲を持って取り組めばそれが自信になり、その自信を持つことが「生きる力」につながるのだと改めて感じました。教育の現場では子供の為、子供のことを考えるのではなく、もちろんそれも大事だが、それ以前に自分が一番大事ということを考え、自分が楽しめているか、自分が幸せかを感じる授業(保育)をすることが自分も子供たちと一緒に成長できるということを教えていただきました。自分が幸せでないと他人に優しくできない！それに似たところがあるのかなと感じました。楽しい授業(保育)ができるようにいろんな本を読み、良いと思ったものは参考にしながら楽しく幸せなそんな時間を過ごせる授業(保育)ができるように努力していきたいです。運営面では受付と資料本の購入時が混雑していたのもっとスムーズにいくようにしてほしいです。講習時冷房が効きすぎていましたが事前に上着等の準備をしてくださいと連絡があり細かい心遣いには感謝いたしました。2日間ありがとうございました。</p>
132	その他	<p>「生きる力」を育むという難しそうな講義に緊張感をもちながら出席しました。核となるのは、自信・意欲というお話から始まり、そこで一気に話にのめり込んでいきました。なぜなら、複雑な世の中に出ていく子供達には、本当に大切なことだと思えたからです。みんな自分が自分の主人公！…精神的にも太く、たくましくなれるように！と教えていただいた気がしました。格言・ことわざ・内沢さんの言葉の中には、印象に残る言葉が数々ありましたが、現在 乳幼児を担当していますが、`大人に嫌がらせをする子は、この人なら自分の事を分かってくれると知っているからするんだよ`と言われて納得しました。こどもは(乳幼児も)大人が思っている以上に、相手(大人)の事を感じとっているということ。 この2日間、たのしく授業を受け、心に残るお話を聞くことができ仕事の現場は違いますが、学んだことを生かせるよう頑張りたいと思います。 ありがとうございます。</p>
133	その他	<p>内沢先生の言葉で「相手のためではなく相手の立場で」ということの大切さを考えさせられました。こどもの立場(心)になって考えること、一方的に相手(こども)の為に自分の考えを押し付けないことや決めつけないことなど、保育者としての心構えを教えてくださいました。自分の欠点も好きになることは時間がかかるかもしれませんが、自分の仕事に自信を持ち、こども達が「生きる力の基礎」を育んでいけるよう一緒に楽しく過ごしていきたいと思えます。 ありがとうございます。</p>
134	その他	<p>2日間の講義でしたが、時間の長さを感じない魅力的な授業でした。今までの指導で、ふと疑問に思う部分が、明白になったり、もう一度考えさせられる内容が多く、とても刺激になりました。今後の指導にも役立つと思います。</p>
135	小学校	<p>物事をこれまでにない視点から見ることや、戦後間もない頃の犯罪率と現在の犯罪率の比較など、常識にとらわれないものの見方は、とても意義あるものでした。ただ、仮説実験授業に関しては、それを見た学生のアンケートはあったものの、実際の授業現場での子どもの変容や子どもの事実が全く見えなかったのは非常に残念でした。お世話になりました。ありがとうございました。※ 何度もお電話いただき、申し訳ございませんでした。 ありがとうございます。</p>

136	中学校	<p>2日間、内沢さんの授業を楽しく受講できました。「生きる力」の核心が自己肯定感の育成にあると言われ、確かに生徒も教師も自分自身も、みんな自分に自信や肯定感をもてていないなあ～と感じました。でも、だからと言って、「今のままでいい」「今の自分を好きになる」だけでは、ちょっととばし過ぎかなあ～とおもいました。内沢さんが思うほど、今どきの教師は「生徒を変えよう」「学校を変えよう」とか思っていないし、教職を楽しんでない訳ではないと思います。実際、経験を積んでもやり方は変わらないし、威張る人は威張るし、優しい人は優しいし、頑張る人は頑張ってるし、何もしない人は何もしないし…。そんな中でみんな折り合いをつけながらも楽しくやろうと奮闘努力(?)してるから面白いんだと思います。できることなら、自己肯定感を持つため、持たせるための生徒との関わり方についてじっくり話を聞きたかったです。</p>
-----	-----	---